

市が住民説明会で解体の必要性を強調

12月議会に中津江ホールの設置及び管理の条例を廃止し、ホールを解体する実施設計委託料190万円が提案されています。

11月13日、中津江公民館で市長も参加し住民説明会が開催され、約60名が参加しました。この説明会をふまえて市は条例の廃止と解体予算を計上したものです。市はホールを解体し、昨年7月に災害で被災した高齢者福祉施設と上中津江の子ども園を合併し、同敷地内に整備する計画を配置図を示して説明しました。市の説明に対して住民から様々な意見が出されました。「ホールを愛する会」の住民は「市の説明に納得がいかない。ホールを残したかたちでシミュレーションすれ

12月議会 中津江ホールの解体予算計上

ば施設整備は可能。ホールは音響が素晴らしいなど主張しました。これに市は「地元住民の代表者会議と数回協議してきた。ホールを残したままでは、



13日、中津江公民館での住民説明会

敷地が狭く高齢者施設や子ども園の整備が窮屈で困難。また景観も良くない。木造ホールは26年で老朽化し、改修すれば大きな費用がかかる。利用者も少ない」など説明しました。また建設に前向きな住民からは「ホールも大事だが高齢者施設も大事」「高齢者施設や子ども園を早く作ってもらいたい」「両親の世話をしているが家族のことも考えてもらいたい」と言った意見が数人から出されました。また住民の「高齢者施設は上津江と合併できたのか」の質問に、市は「中津江のやすらぎ苑の災害復旧で早く作りたい。上津江には引き続き説明していきたい」と述べました。

12議会の補正予算案の概要

一般会計の補正予算は、総額約9億5700万円の追加で、補正後の予算は399億6600万円となります。補正予算の財源は、国県の交付金5億9900万円、市債2億1900万円、地方交付税1億3500万円です。事業の一部を紹介します。

事業名	事業費 (現予算額) 補正額 単位：千円	事業概要
新型コロナウイルスワクチン接種事業	(27,983) 133,987	新型コロナウイルスワクチンの追加接種（3回目）を実施するため。2回目接種から原則8ヶ月以上経過する高齢種等のワクチン接種にかかる費用を追加するもの
公立教育・保育施設整備事業	(5,734) 1,900	「すぎっこ子ども園」及び「なかつえ保育園」を中津江ホールの敷地内に移転・統合するため、ホール解体の実施設計を行なうもの
焼却設備整備補修事業	(139,920) 119,790	ゴミの焼却過程で発生するガスを冷却する「排ガス減温用熱交換器」の劣化が進んでいるため交換するもの
畜産施設環境対策事業	新規事業 2,271	山田原及び周辺地域の悪臭低減に向けて、養豚業者が行なう、臭気低減対策の費用の一部を助成するもの
ICT教育環境整備事業	(88,447) 4,246	1人1台のタブレット端末の使用にあたり、通信遅延等が生じている学校の環境改善に向けた無線LAN環境調査と、家庭に通信環境のない世帯へ、緊急対応として貸与するモバイルWi-Fiルーターの整備を行なうもの
公共土木施設災害復旧事業	(30,000) 381,973	8月の大雨により被災した道路・河川等の復旧に要する経費の補正を行なうもの 被災箇所の見込道路98件 河川等23件 橋梁3件
林地及び林業用施設災害復旧事業	(18,600) 166,833	8月の大雨により被災した林道等復旧に要する経費の補正を行なうもの 被災箇所15路線16か所



中津江ホールの外観